# (19)日本国特許庁(JP) (12) 公開特許公報(A) (11)特許出願公開番号

# 特開平11-42393

(43)公開日 平成11年(1999)2月16日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

識別記号

FΙ

D06F 39/02

D 0 6 F 39/02

Z

審査請求 未請求 請求項の数3 OL (全 5 頁)

(21)出願番号

(22)出願日

特願平9-201280

平成9年(1997)7月28日

(71)出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72)発明者 今井 俊次

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

**産業株式会社内** 

(72)発明者 竹川 正訓

口水纸

洗劑

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

産業株式会社内

(74)代理人 弁理士 滝本 智之 (外1名)

# (54) 【発明の名称】 洗泥機の洗剤投入装置

#### (57)【要約】

【課題】 洗濯槽に洗剤を投入する洗濯機の洗剤投入装 置において、洗剤の溶け残りが発生しやすい部分の流下 速度をはやめることで、洗剤ケースに投入した洗剤を部 分的に残ることなく、投入できるようにする。

【解決手段】 洗剤投入部11を有する洗剤ケース10 を注水装置4に引き出し可能に収納し、流水口8より洗 剤ケース10を通して洗濯槽内に注水する。洗剤ケース 10の洗剤投入部11の下面12を洗剤9が流下するに したがい傾きが小さくなるように形成したものである。

10 発剤ケース 11 游剌投入邮 12 FE

# 【特許請求の範囲】

【請求項1】 洗剤投入部を有する洗剤ケースと、前記 洗剤ケースを引き出し可能に収納し流水口より前記洗剤 ケースを通して洗濯槽内に注水する注水装置とを備え、 前記洗剤ケースの洗剤投入部の下面を洗剤が流下するに したがい傾きが小さくなるように形成した洗濯機の洗剤 投入装置。

【請求項2】 洗剤投入部を有する洗剤ケースと 前記 洗剤ケースを引き出し可能に収納し流水口より前記洗剤 ケースを通して洗濯槽内に注水する注水装置とを備え、 前記洗剤ケースの洗剤投入部の下面に流水経路を分断す る凸部を設けた洗濯機の洗剤投入装置。

【請求項3】 凸部は、略三角形とした請求項2記載の 洗濯機の洗剤投入装置。

### 【発明の詳細な説明】

# [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、洗濯槽に洗剤を投 入する洗濯機の洗剤投入装置に関するものである。

#### [0002]

【従来の技術】従来、この種の洗濯機の洗剤投入装置は 20 図7および図8に示すように構成していた。以下、その 構成について説明する。

【0003】図に示すように 洗剤ケース1は、洗剤投 入部2の下面3を略一定の傾きで傾斜させており、注水 装置4に引き出し自在に収納され、注水装置4には、洗 剤ケース1の上方に複数の穴5を有する注水部6を設け ている。注水部6には給水経路7を通して水道水を給水 し、この給水された水は複数の穴5より洗剤ケース1に 散水され、注水装置4の流水口8より洗濯槽(図示せ ず)に注水するように構成している。

【0004】上記構成において、洗剤ケース1を引き出 して、洗剤投入部2に洗剤9を投入し、洗剤ケース1を 注水装置4に収納した状態で、水道水を給水経路7を通 して注水部6に給水すると、給水された水は複数の穴5 より洗剤投入部2に投入した洗剤9上に散水され、洗剤 9は水に溶けて水とともに流し出されて、流水口8より 洗濯槽に投入される。

#### [0005]

【発明が解決しようとする課題】このような従来の構成 では、水道水圧が低いことなどにより給水経路7からの 40 給水量が少ない場合でも、洗剤ケース1の洗剤投入部2 に投入した洗剤9すべて洗濯槽に投入するためには、洗 剤ケース1の下面3の傾きを大きくする必要がある。し かし、昨今の洗濯機は、コンパクト化を要求されてお り、洗剤ケース1の下面3の傾きを大きくとるために洗 剤ケース1および注水装置4を大型化することはできな いという問題を有していた。

【0006】一方、洗濯機の大容量化に伴い、使用する 洗剤の量が増加する傾向にあり、多量の洗剤をすべて洗 らに、洗剤は、コンパクト化によって粘性が大きくなっ てきており、コンパクト化した洗剤をすべて洗濯槽に投 入するためには、多量の給水量を必要するが、給水経路 7からの給水量が少ない場合でも、洗剤ケース1に投入 した洗剤9を部分的に残ることなく、すべて洗濯槽に投 入することが望まれている。

【0007】本発明は上記従来の課題を解決するもの で、洗剤の溶け残りが発生しやすい部分の流下速度をは やめることで、洗剤ケースに投入した洗剤を部分的に残 10 ることなく、投入できるようにすることを第1の目的と している。

【0008】また、洗剤ケースでの流水経路を狭くして 流下速度をはやめることで、洗剤ケースに投入した洗剤 を部分的に残ることなく、投入できるようにすることを 第2の目的としている。

## [0009]

【課題を解決するための手段】本発明は上記第1の目的 を達成するために、洗剤投入部を有する洗剤ケースを注 水装置に引き出し可能に収納し、流水口より洗剤ケース を通して洗濯槽内に注水し、洗剤ケースの洗剤投入部の 下面を洗剤が流下するにしたがい傾きが小さくなるよう に形成したものである。

【0010】これにより、洗剤の溶け残りが発生しやす い部分の流下速度をはやめることで、洗剤ケースに投入 した洗剤を部分的に残ることなく、投入することができ

【0011】また、上記第2の目的を達成するために、 洗剤投入部を有する洗剤ケースを注水装置に引き出し可 能に収納し、流水口より洗剤ケースを通して洗濯槽内に 30 注水し、洗剤ケースの洗剤投入部の下面に流水経路を分 断する凸部を設けたものである。

【0012】これにより、洗剤ケースでの流水経路を狭 くして流下速度をはやめることで、洗剤ケースに投入し た洗剤を部分的に残ることなく、投入することができ る。

#### [0013]

【発明の実施の形態】本発明の請求項1に記載の発明 は、洗剤投入部を有する洗剤ケースと、前記洗剤ケース を引き出し可能に収納し流水口より前記洗剤ケースを通 して洗濯槽内に注水する注水装置とを備え、前記洗剤ケ ースの洗剤投入部の下面を洗剤が流下するにしたがい傾 きが小さくなるように形成したものであり、洗剤ケース の洗剤投入部の下面を洗剤の溶け残りが発生しやすい部 分の傾きを大きくして、流下速度をはやめ、一気に、水 に溶けた洗剤を水とともに流下させ、洗剤が流下するに したがい傾きが小さくなるように形成していても、洗剤 を押し流して、洗剤ケースに投入した洗剤を部分的に残 ることなく、投入することができる。

【0014】請求項2に記載の発明は、洗剤投入部を有 湿槽に投入するためには、多量の給水量を必要とし、さ 50 する洗剤ケースと、前記洗剤ケースを引き出し可能に収 10

納し流水口より前記洗剤ケースを通して洗濯槽内に注水 する注水装置とを備え、前記洗剤ケースの洗剤投入部の 下面に流水経路を分断する凸部を設けたものであり、凸 部によって流水経路を分断することで、洗剤ケースの流 水経路を狭くできて流下速度をはやめることができ、一 気に洗剤を押し流して、洗剤ケースに投入した洗剤を部 分的に残ることなく、投入することができる。

【0015】請求項3に記載の発明は、上記請求項2に 記載の発明において、凸部は、略三角形としたものであ り、凸部によって流水経路を分断して流下速度をはや め、一気に洗剤を押し流すとき、洗剤が凸部に付着する ことがなく、洗剤ケースに投入した洗剤をすべて投入す ることができる。

#### [0016]

【実施例】以下、本発明の実施例について、図面を参照 しながら説明する。なお、従来例と同じ構成のものは同 一符号を付して説明を省略する。

【0017】(実施例1)図1および図2に示すよう に、洗剤ケース10は、洗剤投入部11の下面12を傾 きが大きい第1の傾斜面12aと、傾きが小さい第2の 20 傾斜面12bとで形成し、注水装置4に引き出し自在に 収納している。他の構成は従来例と同じである。

【0018】上記構成において、洗剤ケース10を引き 出して、洗剤投入部11に洗剤9を投入し、洗剤ケース 10を注水装置4に収納した状態で、水道水を給水経路 7を通して注水部6に給水すると、給水された水は複数 の穴5より洗剤投入部11に投入した洗剤9上に散水さ れ、洗剤9は水に溶けて水とともに流し出される。

【0019】このとき、洗剤ケース10の洗剤投入部1 1の下面12を洗剤9の溶け残りが発生しやすい部分を 傾きが大きい第1の傾斜面12aとすることで、水に溶 けた洗剤9の流下速度をはやめることができ、洗剤投入 部11の壁面11aに洗剤9が残ることなく、水に溶け た洗剤9を水とともに流下させることができる。洗剤9 が流下するにしたがい、傾きが小さい第2の傾斜面12 bを流下するときも、一気に洗剤を押し流して、洗剤ケ ース10に投入した洗剤9を部分的に残ることなく、洗 濯槽に投入することができる。

【0020】なお、本実施例では、洗剤ケース10の洗 剤投入部11の下面12を傾きが大きい第1の傾斜面1 2 a と 傾きが小さい第2の傾斜面12 b とで形成してい るが、傾斜面は2段階以上であればよく、また、傾斜が 徐々に小さくなる曲面であってもよい。

【0021】(実施例2)図3および図4に示すよう に、洗剤ケース13は、洗剤投入部14の下面15に流 水経路を分断する凸部16を設けている。他の構成は上 記実施例1と同じである。

【0022】上記構成において、洗剤ケース13を引き 出して、洗剤投入部14に洗剤9を投入し、洗剤ケース

7を通して注水部6に給水すると、給水された水は複数 の穴5より洗剤投入部14に投入した洗剤9上に散水さ れ、洗剤9は水に溶けて水とともに流し出される。

【0023】このとき、凸部16によって、図3の矢印 で示すように、流水経路を分断され、洗剤ケース13の 流水経路を狭くできて流下速度をはやめることができ、 一気に洗剤9を押し流して、洗剤ケース13に投入した 洗剤9を部分的に残ることなく、洗濯槽に投入すること ができる。

【0024】(実施例3)図5および図6に示すよう に、洗剤ケース17は、洗剤投入部18の下面19に流 水経路を分断する略三角形の凸部20を設けている。他 の構成は上記実施例2と同じである。

【0025】上記構成において、洗剤ケース17を引き 出して、洗剤投入部18に洗剤9を投入し、洗剤ケース 17を注水装置4に収納した状態で、水道水を給水経路 7を通して注水部6に給水すると、給水された水は複数 の穴5より洗剤投入部14に投入した洗剤9上に散水さ れ、洗剤9は水に溶けて水とともに流し出される。

【0026】このとき、略三角形の凸部20によって、 図5の矢印で示すように、流水経路を分断され、洗剤ケ ース17の流水経路を狭くできて流下速度をはやめるこ とができ、一気に洗剤9を押し流して、洗濯槽に投入す ることができる。また、このとき、洗剤9が略三角形の 凸部20に付着することがなく、洗剤ケース17に投入 した洗剤9をすべて投入することができる。

# [0027]

【発明の効果】以上のように本発明の讀求項1に記載の 発明によれば、洗剤投入部を有する洗剤ケースと、前記 30 洗剤ケースを引き出し可能に収納し流水口より前記洗剤 ケースを通して洗濯槽内に注水する注水装置とを備え、 前記洗剤ケースの洗剤投入部の下面を洗剤が流下するに したがい傾きが小さくなるように形成したから、洗剤ケ ースの洗剤投入部の下面を洗剤の溶け残りが発生しやす い部分の傾きを大きくして、流下速度をはやめ、一気 に、水に溶けた洗剤を水とともに流下させ、洗剤が流下 するにしたがい傾きが小さくなるように形成していて も、洗剤を押し流して、洗剤ケースに投入した洗剤を部 分的に残ることなく、投入することができる。

【0028】また、請求項2に記載の発明によれば、洗 剤投入部を有する洗剤ケースと、前記洗剤ケースを引き 出し可能に収納し流水口より前記洗剤ケースを通して洗 濯槽内に注水する注水装置とを備え、前記洗剤ケースの 洗剤投入部の下面に流水経路を分断する凸部を設けたか ら、凸部によって流水経路を分断することで、洗剤ケー スの流水経路を狭くできて流下速度をはやめることがで き、一気に洗剤を押し流して、洗剤ケースに投入した洗 剤を部分的に残ることなく、投入することができる。

【0029】また、請求項3に記載の発明によれば、凸 13を注水装置4に収納した状態で、水道水を給水経路 50 部は、略三角形としたから、凸部によって流水経路を分 断して流下速度をはやめ、一気に洗剤を押し流すとき、 洗剤が凸部に付着することがなく、洗剤ケースに投入し た洗剤をすべて投入することができる。

# 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施例の洗濯機の洗剤投入装置の一部切欠した斜視図

【図2】同洗濯機の洗剤投入装置の断面図

【図3】本発明の第2の実施例の洗濯機の洗剤投入装置の一部切欠した斜視図

【図4】同洗濯機の洗剤投入装置の断面図

【図5】本発明の第3の実施例の洗濯機の洗剤投入装置の一部切欠した斜視図

【図6】同洗濯機の洗剤投入装置の断面図

【図7】従来の洗濯機の洗剤投入装置の一部切欠した斜 視図

【図8】同洗濯機の洗剤投入装置の断面図 【符号の説明】

4 注水装置

8 流水口

9 洗剤

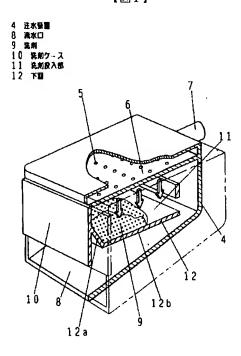
- 1/0/13

10 洗剤ケース

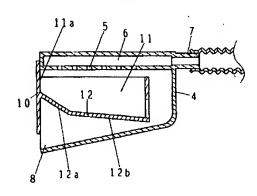
10 11 洗剤投入部

12 下面

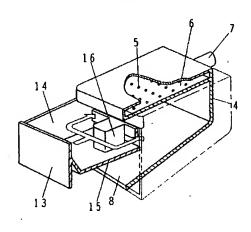
【図1】



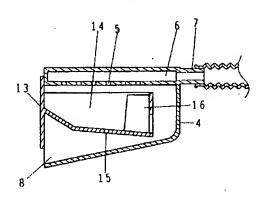
【図2】

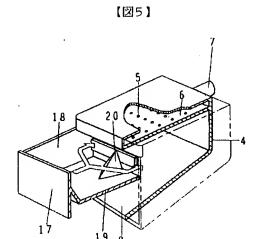


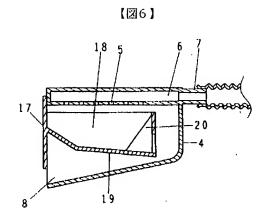
【図3】

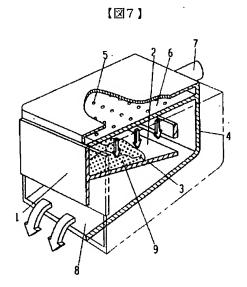


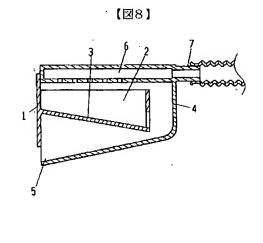
【図4】











DERWENT-

1999-198082

ACC-NO:

DERWENT-

200646

WEEK:

COPYRIGHT 2007 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE:

Detergent injection equipment of <u>washing machine</u> - has tongue inferior surface of detergent injection member formed with inclination which becomes small as

detergent is carried towards downstream side

# Basic Abstract Text - ABTX (1):

NOVELTY - A <u>drawer type detergent</u> case (10) with detergent injection member (11), is contained inside a water pouring equipment (4) which passes water into a washing tub from a flowing water opening (8). The detergent injection member has an inclination which becomes small as a detergent (9) is carried to the downstream of a tongue inferior surface (12).

### Basic Abstract Text - ABTX (2):

USE - For throwing detergent into washing tub of washing machine.

### Title - TIX (1):

Detergent injection equipment of <u>washing machine</u> - has tongue inferior surface of detergent injection member formed with inclination which becomes small as detergent is carried towards downstream side

# Standard Title Terms - TTX (1):

DETERGENT INJECTION EQUIPMENT WASHING MACHINE TONGUE INFERIOR SURFACE DETERGENT INJECTION MEMBER FORMING INCLINATION DETERGENT CARRY DOWNSTREAM SIDE

4/29/07, EAST Version: 2.1.0.14